

# ボール・バルブ 60 シリーズ 4 本ボルト構造 パネル取り付け手順説明書

キット内容： ボタン・ヘッド・ネジ (4 個<sup>①</sup>)                      ロング・ボディ・ファスナー (2 個)  
                    パネル取り付け用ブラケット (2 個)                      カバー・プレート (1 個)  
                    手順説明書 (1 部)

①62 シリーズ用キットには、2 個含まれます。

作業を始める前に：

- 本キットは、レバー・ハンドル、だ円形ハンドル共通です。
- 分解する前にハンドルの向きを書き留めておいてください。これは、再取り付けの際にハンドルを同じ向きに取り付けるために必要となります。

注意：本説明書に従って作業を行う場合は、分解図を必ず参照してください。

警告：システムに取り付けたバルブのメンテナンスを行う場合には、必ず事前に以下の作業を行ってください。

- ⚠️ ・システム圧力の開放（システムの圧抜き）
- ・バルブの開閉

警告：バルブやシステム内に残留物が見られる場合があります。

1. 手順 2a または 2b へ進んでください。

2a. ストレート型バルブの場合：バルブを「開」状態にします。ステム・ナット、ステム・スプリング、ストップ・プレート、ハンドル、アース・スプリングをバルブ・ステムから緩めて取り外します。ステム・ナット、ステム・スプリング、ストップ・プレート、ハンドル、アース・スプリングは再取り付けの際に必要となりますので、別途保管しておいてください。

2b. X 型バルブの場合：左右いずれかのポートを開状態にし、ステム・ナット、ステム・スプリング、ストップ・プレート、ハンドル、アース・スプリングをバルブ・ステムから緩めて取り外します。ステム・ナット、ステム・スプリング、ストップ・プレート、ハンドル、アース・スプリングは再取り付けの際に必要となりますので、別途保管しておいてください。

注意：パネル取り付け用ブラケットがあらかじめバルブに取り付けられている場合は、手順 8 へ進んでください。

注意：スタッドで組み立てられているバルブの場合、スタッドおよびナットは再取り付けの際に必要となりますので、別途保管しておいてください。ファスナーで組み立てられているバルブの場合、ファスナーのみ廃棄してください。キット内のロング・ファスナーを使用します。ナットは再取り付けの際に必要となりますので、別途保管しておいてください。

3. ボディ・ファスナー／スタッドを緩めます。上部 2 個のボディ・ファスナー／スタッドのみ取り外します。

4. パネル取り付け用ブラケットを 1 個セットします。その際、ねじ穴のあるブラケット・タブがバルブ・フランジ面に向かないようにしてください。

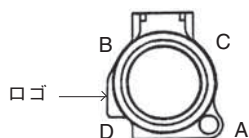
5. パネル取り付け用ブラケットを所定の場所に固定し、ロング・ボディ・ファスナー（締め付けを容易にするために、ファスナーのヘッドが、取り外していないボディ・ファスナーと同じバルブ・ボディのエンドに向くようにしてください）またはボディ・スタッド（スタッドで組み立てられているバルブの場合）をブラケットおよびフランジの穴に取り付けます。もう 1 個のブラケットをもう一方のファスナー／スタッドの端に取り付けます。その際、ブラケット・タブがバルブ・フランジ面に向かないようにしてください。六角ナットを指締めします。

6. バルブを以下の状態にします。

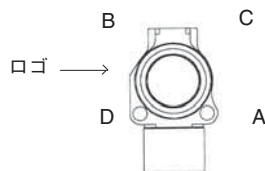
ストレート型バルブの場合：全「開」状態

X 型バルブの場合：左右いずれかのポートを開状態

ボディ・ファスナー／スタッドを、対応するセンター・ボディ図中のアルファベット順（十字交差の順）に締め付けます。



センター・ボディ (ストレート型バルブ)



センター・ボディ (X型バルブ)

7. ファスナー／スタッドをバルブに締め付ける際のトルク値については、下の表から該当する「バルブ・シリーズ／ボディ材質」および「ファスナー・タイプ／材質」を見つけ、その「1回目」の欄をご参照ください。2回目以降のトルク値についても、手順は同じです。

バルブ・シリーズ／ボディ材質	ファスナー・タイプ／材質	トルク値 (N・m)				
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
62／真ちゅう	ファスナー／炭素鋼	0.57	1.1	2.3	3.4	3.4
62／炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼または炭素鋼	0.57	1.1	2.3	4.5	4.5
62X／ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼					
63／真ちゅう	ファスナー／炭素鋼	1.1	2.3	4.5	6.8	6.8
63／炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼または炭素鋼	1.1	2.3	4.5	11.3	11.3
63X／ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼					
65／真ちゅう	ファスナー／炭素鋼	2.8	5.7	11.3	20.3	11.3
65／炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼または炭素鋼	2.8	5.7	11.3	33.9	33.9
65X／ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼					
67および67X／ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼	4.0	8.5	17.0	33.9	33.9
67／炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナー／炭素鋼	4.0	8.5	17.0	45.2	45.2
68および68X／ステンレス鋼	ファスナーまたはスタッド／ステンレス鋼	4.5	11.3	22.6	56.5	56.5
68／炭素鋼またはステンレス鋼	ファスナー／炭素鋼	4.5	11.3	22.6	67.8	67.8

8. パネルに取り付け用穴を開けます（図2を参照するか、付属のテンプレートをご使用ください）。
9. バルブ・ステムをパネルに通し、パネル取り付け用穴を取り付け用ブラケット・タブの穴に合わせます。ボタン・ヘッド・ネジを使用して、バルブ・アセンブリーを6.8N・mのトルク値（参考値）でパネルに締め付けます。
10. アース・スプリング、ハンドル<sup>②</sup>、ストップ・プレート、カバー・プレート（キットに含まれます）、ステム・スプリング（凹面を上にする）、ステム・ナットをステムにセットします。下の表に記載のトルク値でステム・ナットを締め付けます。
- ②ハンドルは、分解する前に書き留めた位置に取り付けてください。

バルブ・シリーズ	62／62X	63／63X	65／65X	67／67X	68／68X
トルク値 (N・m)	2.8	5.7	11.3	17.0	17.0

注意：62シリーズの場合、カバー・プレートはレバー・ハンドルを使用した際のみ併用します。

# テンプレート

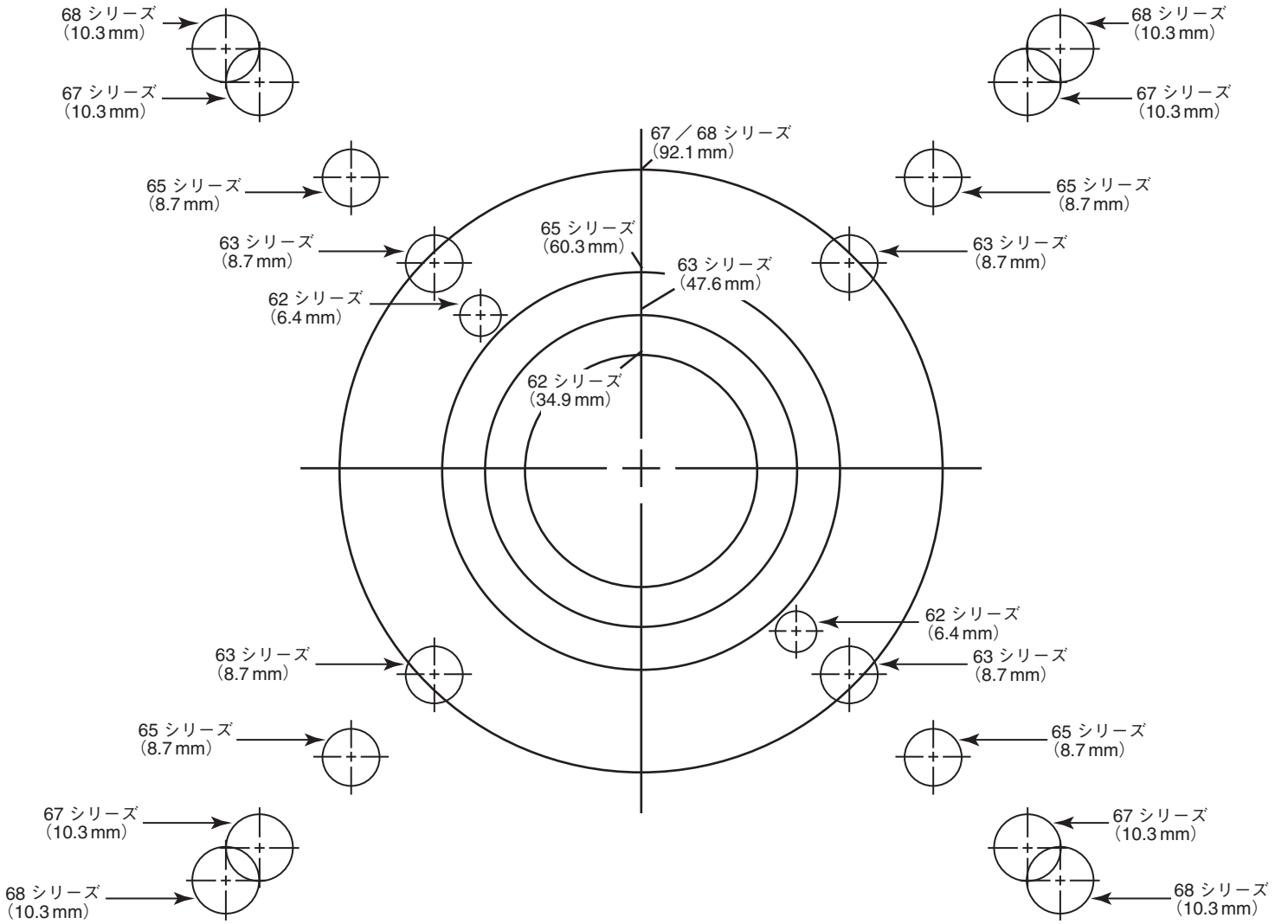


図 1

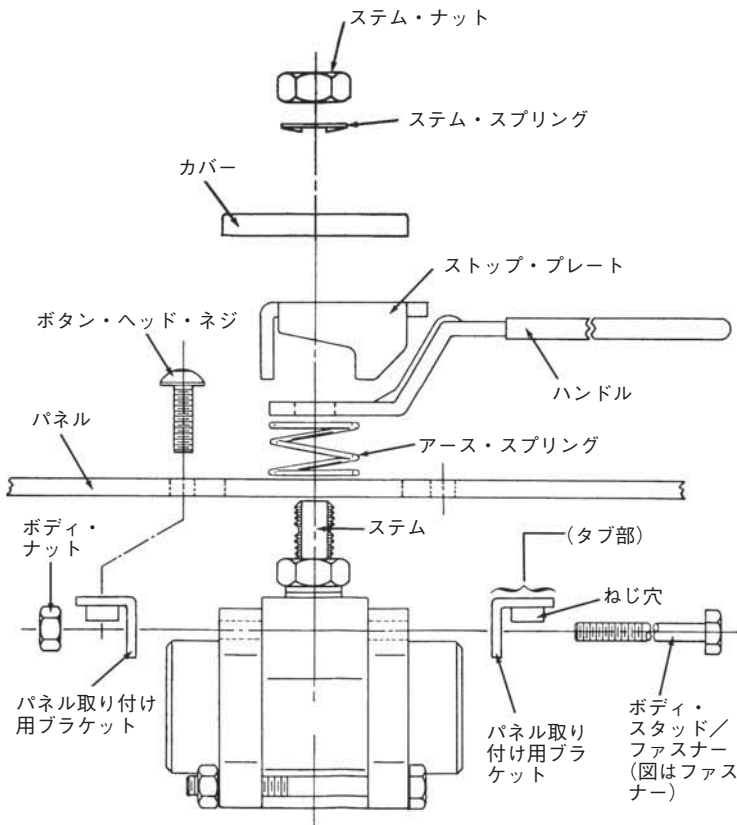
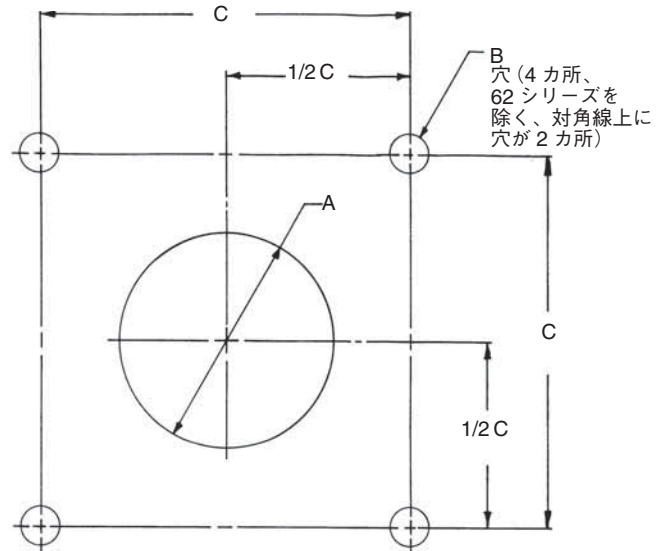


図 2

必要なパネル取り付け用穴



バルブ・シリーズ	直径 (mm)		長さ (mm)
	A	B	C
62	34.9	6.4	48.4
63	47.6	8.7	63.5
65	60.3	8.7	88.9
67	92.1	10.3	117
68	92.1	10.3	127

最大パネル厚

62 シリーズ (mm)	4.8
62 シリーズ以外の 60 シリーズ (mm)	6.4

この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないように、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じた場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。

Swagelok

www.swagelok.co.jp

Swagelok – TM Swagelok Company  
 © 1986 – 2011 Swagelok Company  
 MS-INS-60PMKJ-E  
 Revision G  
 October, 2011  
 A12P